

岡山遺族通信

発行：一般財団法人

岡山県遺族連盟

(086) 271-7175

令和6年4月20日

No.6

戦没者追悼施設並びに国立の建設構想の阻止（2）知事等、各界代表の岡山県護国神社参拝（3）市町村に於ける慰霊祭等の実施

令和6年度事業計画決定 平和の語り部事業取組など

県連盟では、3月15日（金）に理事会、同じく26日（火）に評議員会を開催し、新年度の事業計画案及び予算案を審議・決定しました。事業計画の概要は次のとおりです。



【事業計画の概要】

1 英霊顕彰運動の推進
(1) 総理・閣僚等の靖國神社参拝の継続・定着運動の推進

- (4) 岡山県護国神社並びに忠魂碑等の護持の実施
- (5) その他
 - ① 靖國神社、県護国神社の慰霊行事等への奉賛協力
 - ② 市、町、村、地区等の慰霊行事等への奉賛協力
 - ③ 旧陸軍墓地慰霊行事に対する奉賛協力
 - ④ 全国戦没者追悼式への遺族代表の派遣
 - ⑤ 戦没者遺族慰霊研修事業の実施
 - ⑥ 「岡山の塔」戦没者追悼式／沖縄戦跡慰霊巡拝事業の実施
 - ⑦ 沖縄平和祈願慰霊大行進への参加者派遣及び参加促進
 - ⑧ 慰霊友好親善事業及び遺骨帰還事業、政府及び日本遺族会主催の戦跡慰霊巡拝事業への参加者派遣及び参加促進
- 2 処遇改善運動の推進
 - (1) 公務扶助料等の改善及び全国戦没者追悼式への参列者拡大の要請
 - (2) 特別弔慰金の継続に向けた要望活動の展開
 - (3) 諸法規改正事項の普及指導

- 3 組織の充実強化
 - (1) 組織の充実強化
 - ① 孫や曾孫等の入会を推進し、県単位の青年部の拡大強化を推進し、後継者育成研修会・勉強会などを開催
 - ② 孫・曾孫等を含めた合同研修会や女性部研修会を実施
 - ③ 各遺族会の研修会等への孫曾孫等の参加と意識醸成
 - ④ 「県遺族通信」の年2回発行、ホームページによる情報発信、日本遺族会発行の「日本遺族通信」の購読推奨
 - ⑤ 平和の語り部活動への取組
 - ① 戦争の悲惨さを体験した遺族が、青年部と一体となり、その記憶を伝承していく中で、遺族会活動を次世代に継承。
 - ② 語り部事業の周知を図るとともに、平和の語り部の発掘・育成や平和祈念館での語り部活動等を行っていく。
 - ③ 各遺族会における「語り部の会」の企画・実施
 - ④ 財源の確保
 - (3) 公益目的支出計画の実施期間等を見据えた会の運営
 - ② 県連盟及び各遺族会とも、各自自治体への財政支援の要請
 - (4) 高齢者の福祉充実に関する事業
 - (1) 百歳長寿の祝いと一人暮らしの妻への慰問
 - (2) 各遺族会における一人暮らし遺族に対するボランティア活動
 - (3) 遺族からの相談対応



県遺族代表者大会開催

11月25日（土）に岡山市立市民文化ホールで、岡山県戦没者遺族代表者大会を開催。今回はコロナ禍前と同様の六百三十人の遺族代表が参加して、総理等の靖國神社参拝の定着や令和6年度政府予算案の概算要求に計上された遺族処遇改善項目の完全実現などを議決した。

- 4 岡山平和祈念館の運営
 - (1) 岡山平和祈念館は、戦争と平和を考える施設であることから、広く学校関係者や県下各界各層に対する広報活動を実施
 - (2) 遺影（写真）及び遺品の受付・展示